

周南市ふるさと振興財団のビジョン

地域の今とこれからのために、
みんなで手を取り合って
暮らすことができる“ふるさと周南”へ

周南市ふるさと振興財団のミッション

私たちは、
地域の未来に向けた活動を“支える”こと、
人と団体と地域を“つなぐ”こと、
ふるさと周南について“伝える”ことで、
みんなが育ち支えあう、ふるさとづくり活動に取り組みます。

周南市ふるさと振興財団は、「市民自らが行う地域づくり活動の振興」を目的に設立された「ふるさと振興を使命とする財団」である。

令和3事業年度は、「ふるさとづくり推進プランⅣ」の初年度である。

「支える～地域運営を行う組織の基盤づくり～」において、各地区コミュニティ推進組織の相談対応・訪問調査、コミュニティ活動・市民活動への助成、活動のPR、地域の夢プラン策定・支援等に重点を置き事業展開していった。また、昨年度に引き続き、「Cheer up！花火2021」を全地区コミュニティ推進組織に提案し、27地区が開催し、支援を行った。

「つなぐ～市民活動参加と協働への基盤づくり～」では、周南市から受託している市民活動支援センターを拠点に登録団体間の交流会や、市民活動講座の開催（コロナ禍のためライブ配信を活用）や徳山駅前賑わい交流施設と連携し、市民活動団体のオープントーク等を開催し、市民活動を支援した。さらに、周南市の将来を担う子どもたちの健全育成、中山間地域の連携のため、指定管理者として周南市大田原自然の家の管理運営を行った。

「伝える～ふるさとづくり情報を知る機会づくり～」では、報道機関への地域情報提供や市民活動団体への助成金・イベント情報等の提供を行った。また、日刊新周南新聞社と地区コミュニティ推進組織と協力し、ふるさとづくり活動への参加の輪を広げるために、市内31地区コミュニティ推進組織の紹介記事掲載を行った。

I 支える ～地域運営を行う組織の基盤づくり～

地域の未来に向けたコミュニティ活動／市民活動を充実していくには、地域運営を行う組織の基盤づくりが必要である。それを「支える」ための事業として、活動のコーディネートや人材育成、活動への助成を行う。

1. コミュニティ活動／市民活動のコーディネート事業

決算額 1,709,708 円

【事業目的】

31 地区を 4 ブロックに分け、ブロックごとに担当者を置く地域担当制で個別訪問を行い、地域の情報収集や相談対応、提案等で各地区のコミュニティ活動及び市民活動の充実を図っていく。

【事業内容】

◆ 個別相談・訪問調査

訪問件数

延べ 587 件（目標件数 31 地区×12 か月＝372 件）

相談対応

周陽：地域食堂 遠石：万葉マーケット 勝間：部会設置
戸田：史跡ウォーク 富田東：備品購入・ぶっとんだ部会活動
三丘：山口県補助金活用 など

活動取材

総会出席 11 地区

夜市：放課後の集い・自主防災活動 福川：ウォールアート
勝間：クリスマスイベント 須金：自主防災訓練・ソーラーシ
ェルター 鼓南：キャンドル卒業式 徳小区：青空市場・青空
清掃 戸田：ふるさとウォーク 三丘：ほっとウォーキング・
小学校記念写真展 遠石：万葉マーケット、地域食堂 菊川：
キャンドルイベント・地区成人式 鹿野：灯籠流し・かくれが
マルシェ 桜木：クリスマス点灯式・朝市 長穂：日曜朝市・
植樹イベント 須々万：朝市 など

◆ 周南市コミュニティ推進連絡協議会の支援

7/24～8/29 Cheer up! 花火 2021 27 地区 26 ヶ所

11/12（金） 正副会長会議

随時 イベント器材の貸出 14 件

※ 総会・三団体合同交流会・視察・若者参画事業等コロナ禍のため中止



- ◆ 地域資源を活用した活動への支援
しゅうなん地域マーケットの開催
毎月第二日曜日 9:30~12:00
※ 6月、8月、9月、1月、2月は中止
会場：徳山駅北口駅前広場ポケットパーク
総出店者数 28 ブース
来場者数：各回約 200~300 人
地域で繋ごう！トーチでリレー
7/1~9/4
各地区コミュニティ推進組織、市民センター、学校など 45ヶ所で開催
参加者数：5736人（トーチが渡った地区数：19地区）
- ◆ 地域カルテ・団体カルテの作成
令和4年度の作成に向けて準備
- ◆ 地域の夢プラン策定・実行支援
策定支援 大河内・徳山小学校区・岐山
実行支援 菊川・須々万・三丘・鼓南・夜市 など
策定提案 桜木・勝間 など
- ◆ ふるさと応援隊の支援
コロナ禍のため定例会 1回のみ実施



- 公益目的事業 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援
イ. 周南市コミュニティ推進連絡協議会に対する支援
ウ. コミュニティ推進組織の交流と相互支援を推進する事業
(3) 地域資源を活用した活動の支援
イ. 地場産品を活用したふるさとづくりの支援

2. 人材育成・団体力強化事業

決算額 189,430円

【事業目的】

地域課題の発掘や、その解決に向けた活動を推進していく力を持った人材を育成するとともに、団体運営に必要な基本的な知識・ノウハウを学び、活用できる人材を増やす。

【事業内容】

- ◆ 中長期的な人材育成講座の実施
市民センター主事研修（各回約 40人参加）
講師 長浜洋二氏(モジョコンサルティング合同会社)
4/27「地域づくりと主事の役割」
8/4「地域づくりのプランニング」
12/17「ファシリテーション」



地域づくり連続講座キックオフ

「地域や社会の課題に向き合うための座談会」

講師 長浜洋二氏(モジョコンサルティング合同会社)

12/16 市民活動支援センター

地域課題や社会課題の解決に取り組む組織に所属している方
6名参加



◆ 個人や団体のスキルアップにつながる講座の開催

助成金活用講座

講師 森永小波氏(公益財団法人山口きらめき財団)

國兼裕司(公益財団法人周南市ふるさと振興財団)

12/22 シビック交流センター(+Facebook Live 配信)

主に周南市内で活動する助成金の活用を考えている団体の方
9名参加(ライブ配信視聴者4名)



移住と定住のこれから

講師 いずたにかつとし氏(合同会社ロコネクト)

3/19 長穂市民センター(+zoom 配信)

38名参加(会場:25名、オンライン13名)



西部ブロック地域づくり講演会(共催事業)

「モヤモヤしない場づくりって？」

～上手な会議の進め方を学ぼう～

講師 船崎美智子氏(ライフスタイル協同組合)

12/18日 新南陽ふれあいセンター

主に西部地区で地域づくりに関わっている方 16名参加



東部ブロック地域づくり講演会(共催事業)

「地域の絆でつくる笑顔あふれる安心の故郷づくり」

講師 高田新一郎氏(NPO法人ほほえみの里トイトイ)

2/26 榊浜市民センター

主に東部地区で地域づくりに関わっている方 25名参加

北部ブロック地域づくり講演会(共催事業)

「世代を超えた地域づくりへの取り組み方」

講師:和田あいこ氏 他2名(NPO法人ゆや棚田景観保存会)

3/5 長穂市民センター

主に北部地区で地域づくりに関わっている方 37名参加



◆ 若者参画の推進・後継者育成支援

移住勉強会

7/2 7/30 11/5 11/26 市民活動支援センター

地域の若い世代、市民センター主事各回約7名参加

移住勉強会「移住と定住のこれから」を聞く前に

1/28 Zoomによるオンライン

地域の若い世代、市民センター主事 12名参加

移住勉強会「いずたにさんに聞いてみよう！」

2/25 Zoomによるオンライン（12名参加）

3/25 市民活動支援センター（7名参加）

地域の若い世代、市民センター主事



- ◆ 課題解決への取り組みに関する先進事例調査
随時、インターネットなどで調査

公益目的事業 (2) 市民活動（テーマ型）の支援 イ. 市民活動に関する講座の開催

3. コミュニティ活動／市民活動への助成事業

決算額 922,235円

【事業目的】

事業の規模に関わらず、課題解決に向けてプラン策定を行い、その事業を実施しようとしている団体に対し、プランの作成及び必要な資金を支援する。

【事業内容】

- ◆ 特色あるコミュニティ活動支援事業

活用地区 9地区（助成事業内容）

徳山小学校区（青空公園清掃事業）

鹿野（かくれがマルシェイベント立ち上げ）

久米（史跡まっぴ看板製作）

遠石（コミュニティ倉庫設置）

桜木（コミュニティ倉庫設置） 各 100,000円

長穂（花のカーテンで市民センターを憩いの場へ）
50,000円

勝間（HANASA KATUMA ※ 植栽・美化活動）
35,860円

戸田（戸田灯籠流しPR活動） 48,280円

今宿（コロナ対策自動検温機） 50,000円



- ◆ しゅうなん元気活動支援事業

活用団体 2団体（助成事業内容）

LinkSmile 米光（団体HP作成）

有楽町地域ラボ（自治会や学生と連携した地域交流イベント）
各 100,000円



- ◆ 伴走支援型助成プログラム
要綱作成

- ◆ その他助成制度による資金獲得の支援
 - 勝間 マツダ財団（市民活動支援金）
 - 富田東 自治総合センター（コミュニティ助成金）
 - NPO 法人世界に物資を送る
 - 山口県国際交流協会（国際活動助成金） など



- 公益目的事業 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 ア. 特色あるコミュニティ活動への助成
 (2) 市民活動（テーマ型）の支援 ア. 特色ある市民活動への助成

II つなぐ ～市民活動参加と協働への基盤づくり～

ふるさとづくり活動は、団体と団体、人と人が手を取り合って進めていくことが重要であり、それらを「つなぐ」ための事業として、各地域での取り組みをより効果的なものにするための基盤となる団体間のネットワークの強化や、さまざまな組織の協働の推進、活動参加への入り口としての寄付やボランティアの促進、子どもや青少年の健全育成の支援を行う。

1. ネットワーク形成・協働推進事業

決算額 4,648,273 円

【事業目的】

ふるさとづくり活動に取り組む団体間が信頼・協力関係を築き、単独の団体では困難な地域課題を解決していくための基盤となる、協働推進への取り組みを支援する。

【事業内容】

- ◆ 団体の座談会・交流会の開催
 - 周南市市民活動グループバンク登録団体 交流会
 - 3/5 シビック交流センター 交流室 1
 - 周南市市民活動グループバンク登録団体所属メンバー6 団体
 - 10名参加
- ◆ 協働に関する環境・意識などの調査
 - 協働に関するアンケート調査
 - 対象 市民活動グループバンク登録団体



連携・協働先	ある	ない	やってみたい	回答数
市民活動団体	54(40.0%)	60(44.4%)	21(15.6%)	135
市・行政	75(55.1%)	47(34.6%)	14(10.3%)	136
学校・教育機関	59(44.4%)	58(43.6%)	16(12.0%)	133
企業	33(25.6%)	79(61.2%)	17(13.2%)	129

◆ 市民活動支援センターの運営

年間利用人数 1,741 人／年間利用件数 650 件

（新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館期間
8/31～9/26、1/14～2/20 計65日）

市民活動に関する相談・問い合わせへの対応 150 件

周南市市民活動グループバンクの登録・更新に関する事務

登録団体数（3年度末） 282 団体

年1回、全登録団体を対象に登録内容の確認と情報の更新、
市民活動に関するアンケート調査を実施。

NPO 法人等の市民活動団体支援業務

「周南市共創プロジェクト」の令和元年度事業認定団体（8 団
体）に対する中間ヒアリング、「『価値』見える化シート」の取
りまとめ

第4回 周南きさらぎ文化祭（主催：周南市立徳山駅前図書館）

協力事業の実施

市民活動常設展示

2/21～3/15 参加団体 13 団体

きさらぎオープントーク

2/21 周南市公園愛護会みどりの会 11

3/2 周南けん玉教室会

3/9 周南なすなの会

- 公益目的事業
- (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援
 - ウ. コミュニティ推進組織の交流と相互支援を推進する事業
 - (2) 市民活動（テーマ型）の支援
 - ウ. 市民活動に関する情報の収集と発信



2. 寄付とボランティアへの参加促進事業

決算額 85,004 円

【事業目的】

ふるさとづくりなど、社会貢献活動への代表的な参加方法である「寄付」と「ボランティア」への理解を広げ、地域への参加の輪を広げる。

【事業内容】

◆ 寄付・ボランティア活動参加の普及

3/26 「寄付白書 2021」を読む会

オンライン、市民活動支援センター

市民活動団体メンバー、中間支援組織スタッフ、ファンドレイ
ザー等 17 名（オンライン 15 名、会場 2 名）参加



ボランティアに関するアンケート調査

対象 市民活動グループバンク登録団体

募集している	募集していない	今後募集したい	回答数
28(21.5%)	83(63.8%)	19(14.6%)	141

県民活動アンバサダー公開リレー講座「いどばたカフェ in 周南」

2/19 大田原自然の家でのボランティア活動の事例紹介
オンライン

講師 大田原自然の家 松永所長

山口県立大学のボランティアサークル「Family」の学生他
11名が参加



◆ ボランティア支援に関する関係機関との連携

周南市社会福祉協議会の担当者とボランティア支援に関する取り組みについて情報交換

- 公益目的事業 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 エ. コミュニティ活動に関する情報の収集と発信
(2) 市民活動（テーマ型）の支援 イ. 市民活動に関する講座の開催
ウ. 市民活動に関する情報の収集と発信

3. 自然体験を通じた子どもたちへの健全育成の支援事業

決算額 33,821,013 円

【事業目的】

自然や人とのふれあいを通して、これからのふるさとを担う子どもたちや青年の健全な育成を推進する。

【事業内容】

◆ 大田原自然の家の管理運営

年間利用人数 延べ5,861人

（新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館期間
8/31～9/26、1/14～2/20 計65日）

魅力ある主催事業の実施

春のわんぱく村・どろんこむらなど56回



◆ 自然や人とふれあえる体験活動の提供

特色ある体験活動プログラムの提供

ハイキング・カヌーなど40プログラム



◆ 活動を通じた青少年ボランティアの学びの場づくり

青少年ボランティアを育成する研修会の実施

キャンプ指導者研修会、学びの里シャトルファーム

主催事業事前研修、オンライン研修など57回

- 公益目的事業 (3) 地域資源を活用した活動の支援 ウ. 大田原自然の家の運営

Ⅲ 伝える ～ふるさとづくり情報を知る機会づくり～

ふるさとづくり活動への参加の輪を広げていくためには、より多くの人に「ふるさと」に関する幅広い情報に触れてもらうことにより、はじめの一步へと背中を押すことが重要である。ふるさと周南について「伝える」ための事業として、インターネットや紙媒体などを通じて情報発信を行う。

1. ふるさとづくりに関わる情報発信事業

決算額 292,702 円

【事業目的】

様々な媒体を活用し、市内のコミュニティ活動／市民活動や財団の事業に関する情報に加え、地域の魅力を伝える情報を発信することで、周南市におけるふるさとづくり活動の周知・PR等を図り、活動への参加につなげる。

【事業内容】

- ◆ Web 媒体による情報発信
 - 財団 HP・しゅうなん地域づくり応援サイト(コミュニティ HP・市民活動 HP)・大田原自然の家 HP
 - Facebook (財団・大田原)・Instagram (財団)
 - メールマガジン (市民活動支援センター)
- ◆ 紙媒体による情報発信
 - 財団機関紙「五感で感じるふるさと周南 vol.6」(2300 部)
 - 「わたしたちのコミュニティ」(年 4 回 各 450 部)
 - 「市民活動情報誌 YUI【結】」(年 4 回 各 1800 部)
 - 「情報ひろば」(毎月発行 各 600 部)
 - 「おおたばら」(15000 部)
 - 大田原自然の家主催事業チラシ(年 4 回 各 8000 部) など
- ◆ 各種メディアを通じた情報発信
 - 報道機関へ各地区コミュニティ活動情報の提供や取材協力依頼
 - 夜市 通学合宿、三丘 小学校創立 150 周年記念写真展、遠石 地域食堂 など
 - 日刊新周南 31 地区コミュニティ推進組織紹介記事掲載
- ◆ ふるさとづくり情報の収集とアーカイブ化
 - 随時、ネット・メディアなどで情報収集
- ◆ 助成金情報の収集と提供
 - 市民活動支援センターで補助金・助成金の情報収集と整理、センター内の掲示、募集要項やチラシの掲示・配布、ファイル設置、登録団体へのメールマガジンにより情報提供



◆ 運営施設や関係機関への掲示や設置による情報発信

市民活動支援センター

市民活動団体が実施するイベント、団体の会員募集、各地区コミュニティ推進組織の広報誌、県内の支援センター発行の情報誌など

市民活動パネル展示

グループバンク登録団体の活動について紹介
延べ7団体（各1ヶ月間）

財団事務所及び周南市役所1階

各地区コミュニティ推進組織の広報誌・イベント情報 など



- | | | |
|--------|----------------------|-------------------------|
| 公益目的事業 | (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 | エ. コミュニティ活動に関する情報の収集と発信 |
| | (2) 市民活動（テーマ型）の支援 | ウ. 市民活動に関する情報の収集と発信 |
| | (3) 地域資源を活用した活動の支援 | ア. ふるさとづくりに関する情報の提供 |

IV 庶務事項

1. 組織

(1) 理事

氏名	就任年月日	退任年月日	備考
藤井律子	令和2年6月28日		理事長
内山浩昭	〃		副理事長
佐伯信治	令和3年4月1日		常務理事
中馬好行	令和2年6月28日	令和3年7月26日	
厚東和彦	令和3年10月11日		
小林高志	令和2年6月28日		
船崎美智子	〃		
磯部保夫	〃		
宗貞洋治	〃		
渡辺明彦	〃		
佐藤貴志	〃		

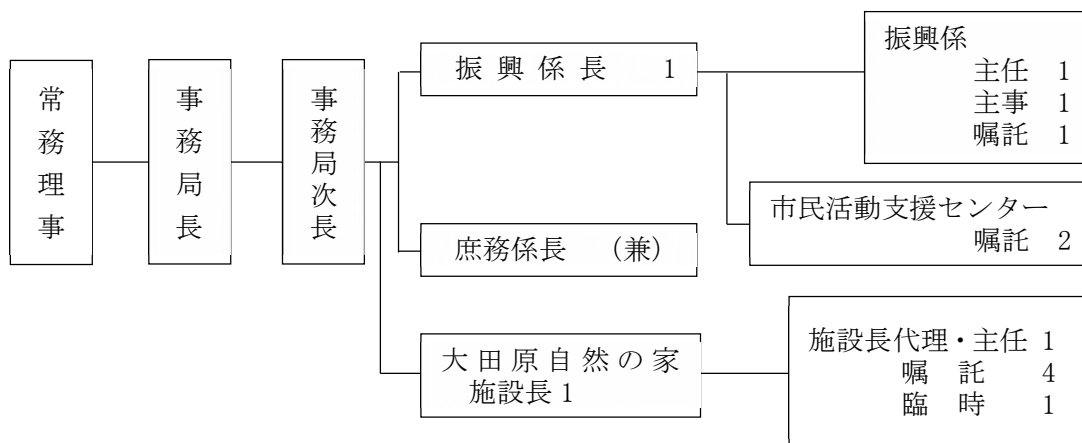
(2) 監事

氏名	就任年月日	退任年月日	備考
西田了	令和2年6月28日		
有馬孝志	〃		

(3) 評議員

氏名	就任年月日	退任年月日	備考
田村隆嘉	令和2年6月28日		
福原和子	〃		
秋貞啓子	〃		
田中典子	〃		
渡辺隆	〃		
飯田圭子	〃		
片山研治	〃		
羽田司	〃	令和4年3月25日	
西昭則	〃		

(4) 事業推進体制



2. 会議の開催

(1) 理事会

回	開催年月日・会場	議 案
1	令和3年6月7日 決議の省略	① 令和2事業年度事業報告及び計算書類の承認について ② 令和3事業年度補正予算について ③ 周南市大田原自然の家の指定管理者の申請について ④ 決議の省略の方法による評議員会の招集について
2	令和3年9月7日 決議の省略	① 決議の省略の方法による評議員会の招集について
3	令和4年3月14日 周南市シビック交流センター	① 給与規程細則の一部を改正する細則の制定について ② 嘱託、臨時及びパート職員就業規則の一部を改正する規則の制定について ③ 令和4事業年度事業計画及び収支予算等の承認について ④ 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

(2) 評議員会

回	開催年月日・会場	議 案
1	令和3年6月22日 決議の省略	① 令和2事業年度事業報告及び計算書類の承認について ② 令和3事業年度補正予算について
2	令和3年10月11日 決議の省略	① 役員の選任について
3	令和4年3月25日 周南市シビック交流センター	① 令和4事業年度事業計画及び収支予算等の承認について

3. 登記及び届出

(1) 登記

登記年月日	登記事項	申請先
令和3年4月10日	理事の変更	山口地方法務局
令和3年11月10日	理事の変更	

(2) 行政庁への届け出、申請

年月日	届け出・申請事項
令和3年4月24日	変更の届出（理事の変更）
令和3年6月28日	事業報告等の提出
令和3年11月24日	変更の届出（理事の変更）
令和4年3月31日	事業計画書等の提出

附属明細書

令和3事業年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。